

製品比較

災害用浄水機

災害用浄水機CVレスキューなら

添加する次亜塩素を最小限に抑えます

塩素要求量比較表

河川の水	原水：塩素要求量 ➡ 730mL 塩素要求量 726.82mg/L Tit Time 1:30:00	活性炭ろ過 ➡ 540mL 塩素要求量 536.54mg/L Tit Time 1:30:00	中空糸膜炭ろ過 ➡ 506mL 塩素要求量 503.21mg/L Tit Time 1:30:00	他社逆浸透膜ろ過 ➡ 486mL 塩素要求量 483.18mg/L Tit Time 1:30:00	当社CVR浄水機 ➡ 5 mL 塩素要求量 2.22mg/L Tit Time 1:30:00
	原水：塩素要求量 ➡ 682mL 塩素要求量 655.30mg/L Tit Time 1:30:00	活性炭ろ過 ➡ 538mL 塩素要求量 534.80mg/L Tit Time 1:30:00	中空糸膜炭ろ過 ➡ 441mL 塩素要求量 438.30mg/L Tit Time 1:30:00	他社逆浸透膜ろ過 ➡ 351mL 塩素要求量 348.48mg/L Tit Time 1:30:00	当社CVR浄水機 ➡ 4 mL 塩素要求量 1.29mg/L Tit Time 1:30:00

➡ ■塩素要求量とは、水の中に塩素を注入し水中の無機物・有機物と反応して、遊離残留塩素が出るまでの塩素注入量をいいます。
■「クリスタル・ヴァレー®」なら4~5mLの次亜塩素添加で瞬時に0.3mg/Lの遊離残留塩素を確保できます。

0.1 ppm ———— :遊離残留塩素 0.1ppm

➡ :処理水量1トン 次亜塩素濃度 10%

※次亜塩素注入量：塩素要求量から計算 [条件：遊離残留塩素 0.3ppm 処理水量 1トン 次亜塩素濃度10%(比重1.13)]

消毒副生成物質の発生がありません

■ NASA (SSP50005) 宇宙安全飲料水基準、TOC(全有機炭素化合物)0.5ppm以下を達成。次亜塩素添加量を最小限に抑えます。

塩素要求物質
(有機物やアンモニア)
も除去します

過剰な塩素注入による
有害な消毒副生成物質
の発生がありません

発がん物質
トリハロメタン
ホルムアルデヒド
臭素酸 MX等

生成されない

シアン化合物
青酸化合物
ハロ酢酸等

発生しない

次亜塩素+有機物(アミン類・フミン類)→(化学反応)
→発がん物質のトリハロメタン・ホルムアルデヒド等を生成。

次亜塩素+アンモニア→(化学反応)→クロラミン生成
+有機物(アミン類・フミン類)→シアン化合物、ハロ酢酸等を生成。

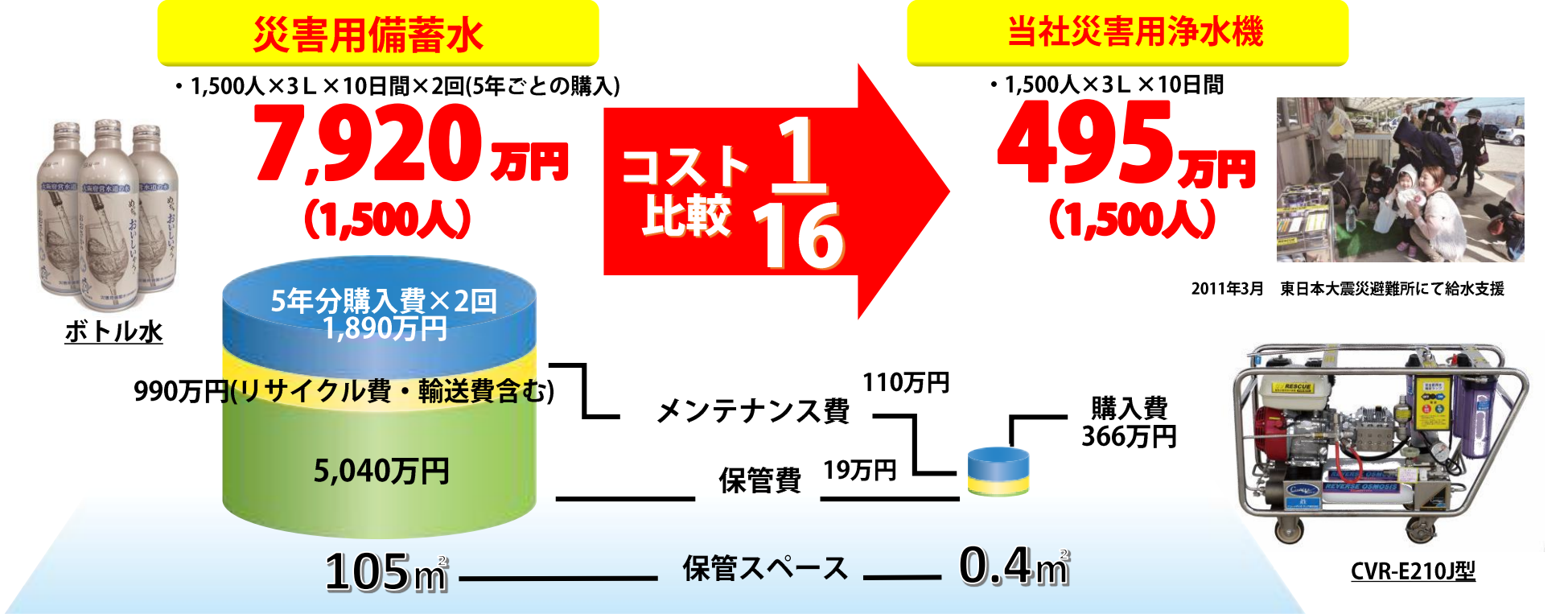
製品比較

災害用浄水機

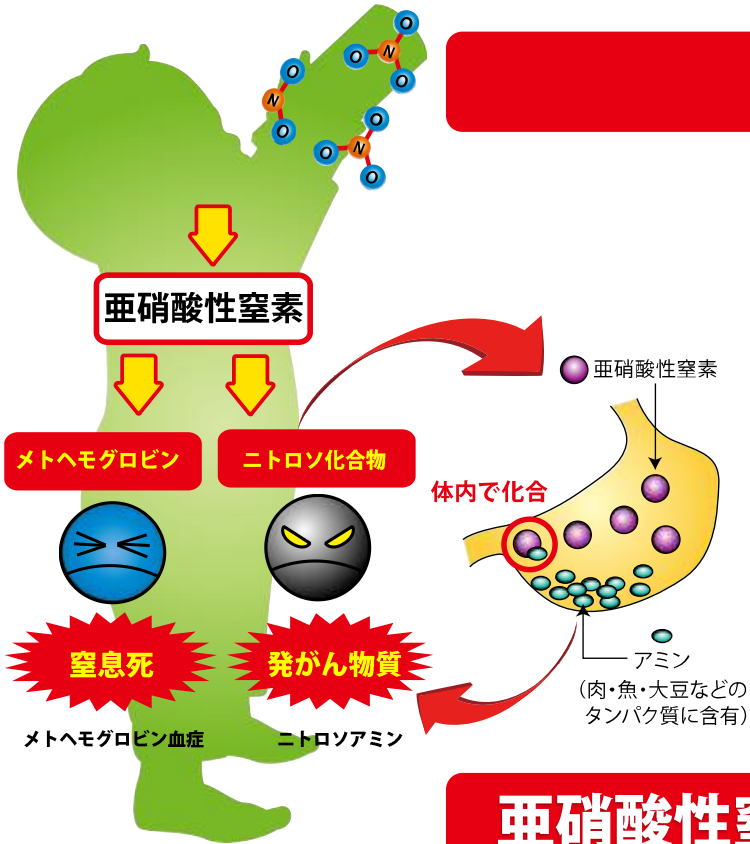
CVレスキュー®の性能

備蓄水との維持コスト比較(10年分)

政府は大災害時の備蓄を10日間とすることを進めています。災害用備蓄水は開栓後、バクテリアなどの細菌が混入し、水が腐りやすく、亜硝酸性窒素などに変化します。CVレスキュー®ならリアルタイムに浄水し、有機物や窒素分も除去しますので衛生的で、亜硝酸性窒素に変化することもなく、コストも備蓄水に比べ1/16と非常に経済的です。



亜硝酸性窒素の毒性



- 亜硝酸性窒素とは・・・水道水質基準 0.04mg/L 以下

亜硝酸性窒素とは、化学肥料や農薬、家畜の糞尿、し尿排水に含まれる硝酸性窒素が水中や体内に生息する細菌により変化する人体に有害な物質です。健康を害する影響が大きいことが動物実験で分かってきたため、水道水質基準0.04mg/L という大変厳しい基準が制定されました。
- 亜硝酸性窒素の毒性・・・発がん物質 ニトロソアミン

亜硝酸性窒素は、たんぱく質に含まれるアミン類(肉・魚・大豆などの物資)と反応しニトロソアミンという怖い発がん物質になります。ニトロソアミンは間質性肺炎や胃腸障害、胃がん、インシュリン依存型糖尿病、リンパ腫、肝臓がんを引き起こすといわれています。
- 亜硝酸性窒素の毒性・・・メトヘモグロビン血症

亜硝酸性窒素が体内に入ると、酸素を全身に運んでいるヘモグロビンが酸素を運ばないメトヘモグロビンに変化します。大量に亜硝酸性窒素が血液に混入するとメトヘモグロビン血症という酸素欠乏症状を引き起こし慢性貧血や気力低下、妊娠初期の流産など、窒息状態になり、死に至る場合もあります。

亜硝酸性窒素を除去できる唯一の浄水機です

○=ほぼ除去できる ×=除去できない △=購入後、初期段階までは除去できる ▲=一部の農薬については購入後初期段階までは除去できる

浄水機の方式	残留塩素	放射性物質 ※1	臭素酸 ※2	亜硝酸性窒素	ダイオキシン	ウイルス	農薬	ヒ素	アスベスト
CVレスキュー方式	○	○	○	○	○	○	○	○	○
他社の逆浸透膜	○	△	×	×	○	○	△	△	○
中空糸膜	○	×	×	×	×	×	▲	×	×
アルカリイオン	○	×	×	×	×	×	×	×	×
高性能カーボンブロック	○	×	×	×	×	×	▲	△	×
セラミック	○	×	×	×	×	×	×	×	×

※1 放射性物質の除去実績はヨウ素131、セシウム134、テルル129m、セシウム137、ウラン、ラジウム226、ラジウム228です。
※2 臭素酸は動物実験において、発がん性物質などが確認されています。